

HPH介入シート活用の取り組み

西淀病院
J-HPH運営委員
結城由恵



1

日本HPHネットワーク 利益相反（COI）開示

西淀病院 J-HPH運営委員
結城由恵

開示すべきCOIはありません。

2

西淀病院の紹介



回復期リハビリ病棟 56床
地域包括ケア病棟 54床
7：1急性期病棟 108床
2021年度救急搬送 2519件

断らない救急を目指している

当院の半径5km圏内には名だたる大病院がいっぱい
しかし地域の患者さんをずっと診つづける、患者さんを最後まで責任
持って地域に帰していく橋渡しをできる病院は少ない
大都市にあっても地域医療を支える病院

3

西淀病院の目標 (2022年度西淀病院活動の7本柱の1つ)

目標の1番目にHPHの位置づけ

1) 地域に深くかかわり、人権を守り地域住民の健康状態を改善
します

※全職員が1年間に1回以上HPH活動に参加します

※コロナ禍の中でも「一人も取残されない、無差別平等の地域包括ケア」
を目指し、積極的に地域と連携します

※職員の喫煙率8%未満（2021年任意調査10%）を目指し、職員全体が禁
煙活動に取り組みます

組織図上のHPH委員会の位置づけ



4

HPHカンファレンス 千鳥橋病院、埼玉協同病院に刺激されて

前CEOのハンヌターネセン先生の言葉が響いた。

『あなた方がやることはすでに定められている。EBMのあることからやっていくこと』

それが、喫煙、アルコール、運動、栄養、BMI
そしてSDHの観点から経済的困窮、社会的孤立

個人の能力に頼らずもれなく
介入できるようにしたい
と考えた

2015年国際カンファ
レンスinオスロ



目的

多職種で収集しているHPH項目（喫煙・アルコール・栄養・BMI・運動・経済状況・社会的孤立・他）の患者情報を共有シートにまとめ、専門スタッフやそれ以外の職員も介入することにより患者個人の健康度を高める。また介入項目の分析・介入率などを経時的に観察し地域の健康度を上げていくデータとして活用する。



HPH介入シート立ち上げグループ

2019年4月ワーキンググループ結成

担当副事務長を中心に、医師、システム課、医療福祉相談室、地域連携室、リハビリ科、食養科から代表を出してもらい、月1回の立ち上げ会議で相談。（千鳥橋病院にも見学）

“お金はかけずに電子カルテに組み込みたい”

（電子カルテの導入先にソフト開発を依頼すれば可能。しかし高額。経営的問題もありそれはできない。残念ながらHPH的介入をしても保険点数はつかないので、自前でできる範囲で考えた。）



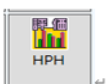
入院時間診票

<p>☆入院時の情報として、入院生活に生かすための参考にさせていただくためご記入をお願いします。</p> <p>フリガナ 患者様 お名前 ①フリガナ お名前 ②フリガナ お名前 ③フリガナ お名前</p> <p>連絡先 必ず連絡がつく番号をお書きください 自宅： 携帯： ②フリガナ お名前 ③フリガナ お名前</p> <p>質問3 家族の構成についてお伺いします。 ・何人でお住まいですか？（人） ・家族の構成を教えてください。 配偶者（有 無） ・無しの方（性別 死別 離婚なし） 子供（有 無） ・有りの方（人） その他（ ）</p> <p>質問4 個人情報について伺います。 ・面会制限は希望しますか？（希望する 希望しない） ・病室前の氏名表示をしても良いですか？（表示する 表示しない） ・電話の取り次ぎを希望されますか？（希望する 希望しない） 質問5 今までに病状や手術をしたことがありますか？（はい いいえ） ・はいと答えた方は年齢と病名を記入してください。（簡単な治療経過がわかれば記入して下さい） ・現在治療中の病名もあれば教えてください。（高血圧や糖尿病も含みます）</p> <p>質問6 今回の入院に至った病名は何ですか？どのように説明を受けましたか？</p>	<p>質問7 入院前どのような食事形態でしたか？ ・主食：（米飯 ・ 軟飯 ・ お粥 ・ ミキサー粥） ・副食：（普通 ・ 軟食 ・ 半流 ・ ベース料理 ・ ゼリー状） ・水分：トロミ 有 ・ 無 ・ 有の場合（凍トロミ ・ 中間トロミ ・ 濃イトロミ） ・経口以外の栄養方法（ある方のみ記入してください）</p> <p>質問8 排泄について教えてください ・尿意はありますか？（はい ・ いいえ） ・尿の排泄方法（自然 ・ 尿道カテーテル ・ オムツ ・ その他） ・便秘はありますか？（はい ・ いいえ） ・便の排泄方法（自然 ・ ストマ【人工肛門】 ・ オムツ ・ その他） ・便時時の対応について（内服・産薬・洗剤） ・ 最終排泄について（月 日） ・オムツ（尿量や尿色・病院【有料】） ・ 洗濯物は（洗濯がする ・ 業者依頼【有料】）</p> <p>質問9 睡眠状態を教えてください。（良眠 ・ 不眠） ・眠剤の使用状況（無 ・ 有） 質問10 介護認定は受けていらっしゃいますか？（はい ・ いいえ） ・介護度 要介護【1・2・3・4・5】 要支援【1・2】 □住居（ 回/週） 事業所： □ショートステイ 事業所： □ヘルパー（ 回/週） 事業所： □訪問看護（ 回/週） 事業所： □デイケア（ 回/週） 事業所： □デイケア（ 回/週） 事業所： □ケアマネ（ 回/週） 事業所： □その他（ ）</p> <p>質問11 かかりつけについて教えてください ・かかりつけ医（ ） ・かかりつけ薬局（ ）</p> <p>質問12 癌の病名など、全ての告知を望みますか？ （はい ・ いいえ ・ 今は決められない） ・心肺蘇生術とは、どのようなものか知っていますか？（はい ・ いいえ） ・希望はされますか？（はい ・ いいえ ・ 今は決められない）</p> <p>質問13 自宅は（戸建て ・ マンション） ・自宅に段差や階段はありますか？（はい ・ いいえ） ・段差箇所どこですか？ ・階段一段階くらい（ ）</p> <p>質問14 自宅内に手すりのある場所を教えてください 廊下 ・ 階段 ・ トイレ ・ 風呂 ・ その他（ ）</p>	<p>質問15 調子が悪くなる前の日常生活動作に関して、介助が必要なものはあれば □に✓をしてください。またどのような介助が必要かもお書きください。 □起き上がり（ ） □椅子などに移るとき（ ） □廊下での移動（ 独歩 ・ 杖歩行 ・ ウォーカー ・ 車椅子 ・ ベッド上） □屋外での移動（ 独歩 ・ 杖歩行 ・ ウォーカー ・ 車椅子 ・ ベッド上） □トイレ内の動作（ ） □お風呂（ ） □食事介助（ ）</p> <p>質問16 入院生活で不安や心配事はありますか？（はい ・ いいえ） はいと答えた方（ ） 質問17 宗教に対する配慮の必要はありますか？（はい ・ いいえ） はいと答えた方（ ）</p> <p>質問18 日常生活で何かお困りの事はありますか？（はい ・ いいえ） はいと答えた方（ ）</p> <p>質問19 友の会に入会されていますか？（はい ・ いいえ） ・はいと答えた方は、1日何本吸われますか？（本） ・ 何歳から吸っていますか？（歳から） ・以前に吸っていた方は1日何本を、何年間（期間）吸っていましたか？（本）（歳）（歳まで）</p> <p>質問20 お酒を飲む習慣はありますか？（はい ・ いいえ） はいと答えた方は、どの種類のお酒をどのくらい飲みますか？ベースは？ 種類（ ） 量（ ） 毎日 ・ （ 回/週） 種類（ ） 量（ ） 毎日 ・ （ 回/週）</p> <p>質問21 たばこは吸われますか？（はい ・ いいえ ・ 以前は吸っていたがやめた） はいと答えた方は、1日何本吸われますか？（本） ・ 何歳から吸っていますか？（歳から） ・以前に吸っていた方は1日何本を、何年間（期間）吸っていましたか？（本）（歳）（歳まで）</p> <p>質問22 お酒を飲む習慣はありますか？（はい ・ いいえ） はいと答えた方は、どの種類のお酒をどのくらい飲みますか？ベースは？ 種類（ ） 量（ ） 毎日 ・ （ 回/週） 種類（ ） 量（ ） 毎日 ・ （ 回/週）</p> <p>質問23 入浴はありますか？ はい はい（総入れ浴 ・ 上 ・ 下 ・ 部分）</p> <p>質問24 視覚障害はありますか？ はい はい：程度（全く見えない 大きな字は見える） 眼鏡（有 ・ 無）</p> <p>質問25 聴覚障害はありますか？ はい はい：程度（全く聞こえない 大きな声は聞こえる） 補聴器（有 ・ 無）</p> <p>質問26 アレルギーはありますか？（はい ・ いいえ）※好き嫌いを除く ・薬（ ） 症状（ ） ・食べ物（ ） 症状（ ） ・その他（ ） 症状（ ）</p> <p>質問27 最近体重の変化はありましたか？（はい ・ いいえ） ・はいと答えた方はどのくらいの期間で変化がありましたか？ 増えた or 減った（ ） 月（ ） kg</p> <p>質問28 最近の身長・体重を教えてください 身長（ ） cm 体重（ ） kg</p> <p>質問29 経済的困窮尺度 1. この1年で、累計の支払い（税金、保険料、通信費、電気代、クレジットカードなどに困った）ことはありますか？ （なし ・ 1回ある ・ 2〜3回ある ・ 4〜5回ある ・ 6回以上） 2. この1年に給与や年金の支払日前に、暮らしに困ることがありましたか？ （なし ・ 1回ある ・ 2〜3回ある ・ 4〜5回ある ・ 6回以上）</p> <p>質問30 社会的孤立尺度 1. 友人・知人と連絡する機会はどのくらいありますか？ 連絡方法は電話、メール、手紙などでも構いません。 （週に3回以上 ・ 週に1〜2回以上 ・ 月に1〜2回以上 ・ 年に数回 ・ なし） 2. 家族や親戚と連絡する機会はどのくらいありますか？ 連絡方法は電話、メール、手紙などでも構いません。 （週に3回以上 ・ 週に1〜2回以上 ・ 月に1〜2回以上 ・ 年に数回 ・ なし）</p> <p>※他に困りの事があれば教えてください。（介護や治療費のことなど何でも可）</p>
--	--	---

このデータがHPH介入評価シートへ
身長体重は別に入院時の記載場所からデータが評価シートに飛ぶ



問診、入院時の記録の内容をHPH介入シート：評価シートへ



パンフお渡し

評価シート	
<< >>	1回～1回 基準日 R2/04/06(月)
	4/6(月)
	1420(1)
実施	
画像	
判断シート	
現在状況(たばこ)	はい
1日の本数(たばこ)	20
年数(たばこ)	46
指数(たばこ)	920
介入(たばこ)	必要
現在状況(アルコール)	はい
頻度(アルコール)	週4以上
1日量(アルコール)	1～2合未満
介入(アルコール)	必要
たばこ介入シート	
禁煙教室への呼びかけ	禁煙教室への
ハフレット配布(たばこ)	パンフレットの
アルコール介入シート	
アルコール講座への呼びかけ	アルコール講座
ハフレット配布(アルコール)	パンフレットの
退院のため介入できず(たばこ)	
その他理由で介入できず(たばこ)	
退院のため介入できず(アルコール)	
その他理由で介入できず(アルコール)	

この患者さんは

喫煙

1日20本
 ブリンクマン指数 920点
 タバコは1本でも吸っていたら介入の対象になります。

アルコール

週4日以上
 1日1～2合未満
 お酒は週4回以上、あるいは1日量2合以上飲まれていたら介入の対象にしています。

この方は喫煙もアルコールも介入必要となります。

軽くてもひっかける方向



HPH介入シート：判断シート

HPH介入判断シート

たばこ（電子タバコ含む）

現在の喫煙状況 はい いいえ

1日の本数 本 患者情報参照 \$\$\$SMOKES\$\$

喫煙年数 年

喫煙指数 1日の本数×年数 介入 必要 不要

アルコール

現在の摂取状況 はい いいえ

飲酒の頻度 週4 週2～3 月2～4 1回未満

1日の飲酒量 1合未満 1～2合未満 2～3合未満 3合以上 患者情報参照 \$\$\$ALCOHOLALL\$\$

（※1合の目安：ビール1本（約500ml）、日本酒1合（180ml）、焼酎35度（80ml）、ウイスキーダブル1杯（60ml）、ワイン2杯（240ml））

介入 必要 不要



HPH介入シート：確認シート

たばこ介入確認シート

確認項目（実施した項目にチェックを入れる）

- 禁煙教室への参加の呼びかけ
- パンフレットの配布
- 退院のため介入できず
- その他理由で介入できず

栄養介入確認シート

確認項目（実施した項目にチェックを入れる）

- パンフレットの配布
- 栄養指導
- 確認シート対象外

介入率等
統計がとれる。

アルコール介入確認シート

確認項目（実施した項目にチェックを入れる）

- アルコール講座への参加の呼びかけ
- パンフレットの配布
- 退院のため介入できず
- その他理由で介入できず

運動介入確認シート

確認項目（実施した項目にチェックを入れる）

- パンフレットの配布
- 運動指導
- 確認シート対象外

運動、栄養介入については、糖尿病運動指導、栄養指導、その他リハビリと重なり、低栄養はNSTと重なるため実際は動いていない



喫煙、アルコールへの介入

各職場のHPH委員が毎月持ち回りで、介入対象者を訪問



喫煙対象者には禁煙パンフレットを渡し、禁煙教室禁煙外来を案内する。
アルコール対象者にはアルコールのパンフレットを渡し、アルコール講座を案内している。

コロナ禍で半年以上患者さんへの訪問を控えていたが2022年9月から再開



HPH委員へのインタビュー



職員がHPHに関心をもってもらうきっかけにもなってほしい思い

13



経済的困窮と社会的孤立を把握する方法

西岡先生の論文を読んでぜひこの質問項目をHPHシートに組み込みたいと考えた

医療機関で用いる患者の生活困窮評価尺度の開発

1. この1年で、家計の支払い（税金、保険料、通信費、電気代、クレジットカードなど）に困ったことはありますか。
2. この1年間に、給与や年金の支給日前に、暮らしに困ることがありましたか。
3. 友人・知人と連絡する機会はどのくらいありますか（連絡方法は電話、メール、手紙など何でも構いません）。
4. 家族や親戚と連絡する機会はどのくらいありますか（連絡方法は電話、メール、手紙など何でも構いません）。

西岡大輔¹⁾ 上野恵子¹⁾ 舟越光彦²⁾ 齊藤雅茂³⁾ 近藤尚己¹⁾

1) 東京大学大学院医学系研究科 健康教育・社会学分野

2) 千鳥橋病院予防医学科

3) 日本福祉大学社会福祉学部

お問い合わせ先 Mail: dicenish@m.u-tokyo.ac.jp

Facebook: Dice Nish



14

HPH介入シートによりSDH：経済的困窮と社会的孤立への介入を

ワーキンググループで2020年秋より問診表に組み込むための話し合いを開始、2021年4月からスタート。

一番問題になったのは、かなりsensitiveな問診なので、問診を誰がとるかだった。これについては地域連携室師長にも会議にはいってもらい、予約入院についてはあらかじめ地域連携室で入院前に書いてもらう。緊急入院については入院時に担当看護師がとることになった。

導入当初は看護側からかなり抵抗感が聞かれたが現在は定着している。（文化になっているかな）



入院時間診票に質問

質問29 経済的困窮尺度

1. この1年で、家計の支払い(税金、保険料、通信費、電気代、クレジットカードなど)に困ったことはありますか。

(なし ・ 1回ある ・ 2～3回ある ・ 4～5回ある ・ 6回以上)

2. この1年に給与や年金の支給日前に、暮らしに困ることがありましたか。

(なし ・ 1回ある ・ 2～3回ある ・ 4～5回ある ・ 6回以上)

質問30 社会的孤立尺度

1. 友人・知人と連絡をする機会はどのくらいありますか。

連絡方法は電話、メール、手紙などでも構いません。

(週に3回以上 ・ 週に1～2回以上 ・ 月に1～2回以上 ・ 年に数回 ・ なし)

2. 家族や親戚と連絡する機会はどのくらいありますか

連絡方法は電話、メール、手紙など何でも構いません。

(週に3回以上 ・ 週に1～2回以上 ・ 月に1～2回以上 ・ 年に数回 ・ なし)

予約入院については地域連携センターで入院前に問診の一環で記載、救急入院は病棟看護師が問診



介入判断シート：判断シート

SDH

経済的困窮尺度

1.この1年で、家計の支払い(税金、保険料、通信費、電気代、クレジットカードなど)に困ったことはありませんか

なし 1回ある 2~3回ある 4~5回ある 6回以上

2.この1年間に給与や年金の支給日前に、暮らしに困ることがありましたか

なし 1回ある 2~3回ある 4~5回ある 6回以上

介入 必要 不必要

社会的孤立尺度

1.友人・知人と連絡する機会はどのくらいありますか(連絡方法は電話、メール、手紙などでも構いません)

週に3回以上 週に1~2回 月に1~2回 年に数回 なし

2.家族や親戚と連絡する機会はどのくらいありますか(連絡方法は電話、メール、手紙など何でも構いません。)

週に3回以上 週に1~2回 月に1~2回 年に数回 なし

介入 必要 不必要



カルテ上にも載ってきます

社会的側面：介護の課題 キーパーソン 制度利用の有無など

褥瘡評価：スコア：栄養アセスメント：栄養状態評価の点数 12 転倒転落評価：18 アセスメントスコア

経済的困窮尺度

1.この1年で、家計の支払い(税金、保険料、通信費、電気代、クレジットカードなど)に困ったことはありませんか。

2.この1年間に給与や年金の支給日前、暮らしに困ることがありましたか。

社会的孤立尺度

1.友人と・知人と連絡をする機会はどのくらいありますか。

連絡方法は電話、メール、手紙などでも構いません。

記載なし

これは医療機能評価の際にも高い評価を得ました

問題点：問診の結果がこの項目について問診表からどうしてもシートにデータを飛ばすことができず、組織課が手入力になっています。



介入評価シート

HPH

経済・社会の問題へ介入必要例

評価シート

9/29(木) 08:38(1)

栄養指導	未
栄養シート対象外(栄養)	未
パンフレットの配布(運動)	未
運動指導	未
栄養シート対象外(運動)	未
身長(栄養)	160
体重(栄養)	42.3
BMI(栄養)	16.5
介入(肥満)	不必要
肥満度(肥満)	未
栄養指導(肥満)	不必要
運動指導(肥満)	必要
介入(やせ)	中等度
やせ度(やせ)	未
栄養指導(やせ)	不必要
運動指導(やせ)	必要
家族の支払い困難回数	2-3回ある
暮らしに困った回数	2-3回ある
介入(経済的困窮対策)	必要
介入(本人に連絡する頻度)	週1-3回以上
家族・親戚と連絡する頻度	月に数回
介入(社会的孤立・足踏)	必要
同様のみの(経済的困窮)	未
新規無職(経済)	未
新規生活保護(経済)	未
高齢者失業(経済)	未
分割支払い対応(経済)	未
その他(経済)	未
退院のための介入で済まず(経済)	未
その他理由介入で済まず(経済)	未
本人が希望せず(経済)	未
生食利用中	未
その他の制度利用中	未
サークル参加済み(社会)	未
退院のための介入で済まず(社会)	未
その他理由介入で済まず(社会)	未
パンフレットの配布(社会)	未
本人が希望せず(社会)	未

相談員が直接し必要介入を

組織課直接へ
○○教室・○○サークル
など社会資源の案内の介入

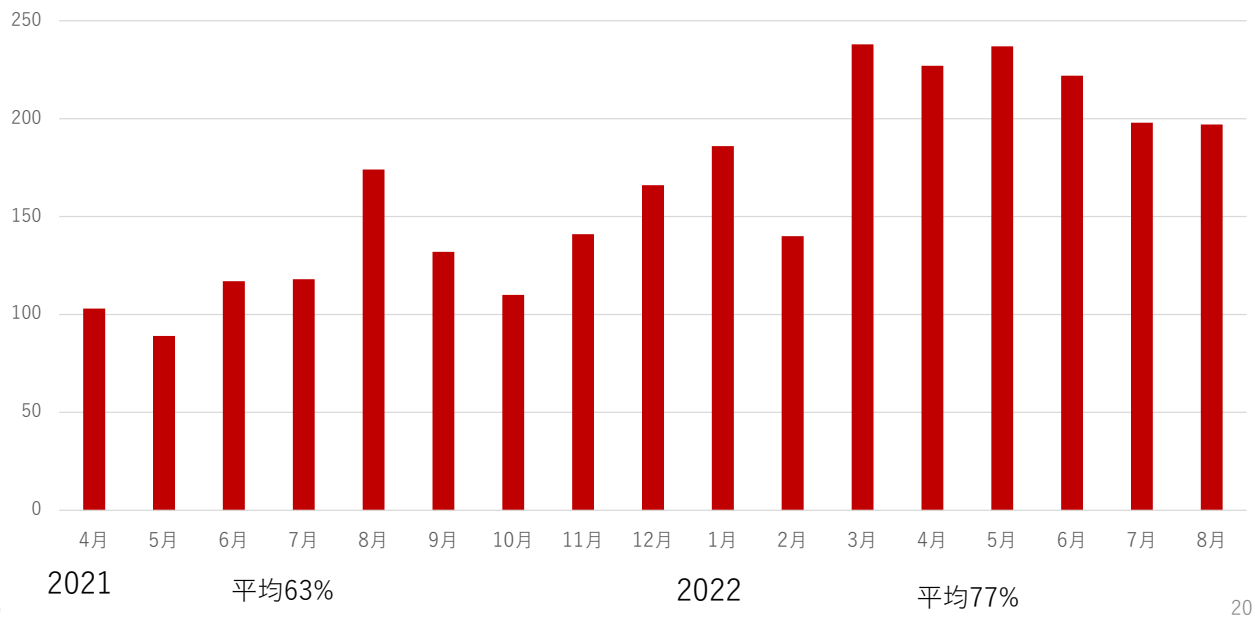
実施者が行ったこと入力

1) 経済的困窮に介入が必要な対象者にはMSWが面談に行く
 2) 社会的孤立に介入が必要な対象者には友の会担当の職員が面談に行く

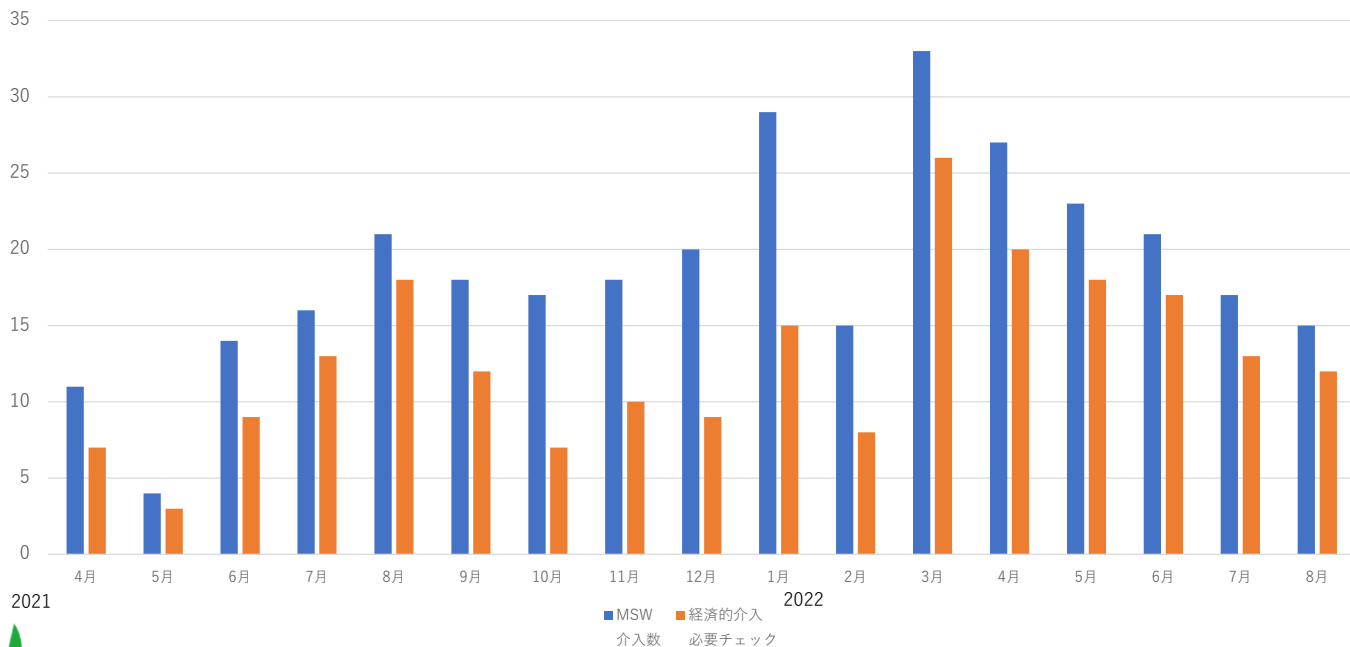


HPH経済的困窮項目入力数

1ヶ月平均新入院260名程度



入院患者経済的介入数（2021/4～2022/8）



HPH介入シートのみで介入できた症例数

無料低額診療、高額療養費等 7名

何らか関わった割合（制度に繋がらなくても） 77名

⇒介入者の22.8%

HPH介入シートが始まってからMSWが感じること

『面談件数は増えており（特に、医療にまだ関わりが薄い若年層）、入院時に医療費の不安がどうしてもついてくるものですが、その説明であったり、分割支払いや生命保険の入院給付等の手続きの案内の事が多いです。また、経済的部分のお話から、今までと違う、生活状況の深い部分の情報収集できることは大きいかなと思います。なかなか、最初の面談で、いきなりお金の事は聞けませんが、きっかけがあるので。』



社会的孤立（コロナ禍で開始が遅れていましたがようやくスタート）

2022.1.1 ~10.31	対象者	710
--------------------	-----	-----

2022.8.1 ~10.31	対象者	73	
	介入	24 32.9%	内訳（サークル案内16、パンフレット配布 (24)
	非介入	49 67.1%	コロナ患者8、退院1、 転棟 ・組織課職員判断 (40)

*今後の対策

転棟患者への対応

転棟しているので病室を調べて訪問すべきところですが、時間が取れずにそのままになってしまった。



23

介入が必要な人を逃さない、見逃さない

医療機関は多忙です。

しかし困っている人、介入が必要な人に何もしないで、元の生活に戻ってしまうことが無いようにしたい。そのため1つのツールがHPH介入シートだと考えています。

私の望み

J-HPHで統一したソフトがあればいいな
このような介入に点数がつくと嬉しい



24